

保護者の皆様へ

黒崎小学校では、「伝え合う力」を育てるために、「聞くこと」「話すこと」を中心に学力の向上に努めています。また、その基盤となる基礎学力を高めるために、一斉指導だけでなく個別指導やTT（ティーム・ティーチング）など「個に応じた指導」にも取り組んでいます。さらにご家庭と協力することにより、より一層子どもたちの力を高めていきたいと考えています。よりよい家庭学習の習慣化に向けてご協力をお願いします。

### 家庭での学習を習慣化しよう

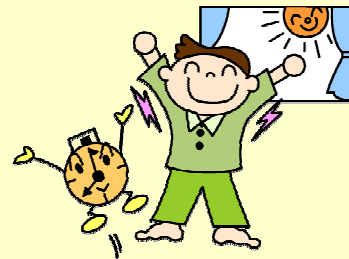


#### ◆学習時間のめやす

5年生…50分以上  
6年生…1時間以上

#### ◆学力アップは規則正しい生活から

- 早寝（遅くても10時までに寝る）・早起き
- 朝ご飯はバランスよく
- できるだけ毎朝を排便（うんこ）をする。
- なるべく歩いて登下校
- 家に帰ったら、早めに宿題をすませる。
- 家族の一員として、手伝いをする。
- テレビやゲームは1日、合計2時間以内に！
- 身の回りの整理・整頓は自分でする。
- 毎日10分以上、読書をする。
- 学校からのお便りや連絡などを必ず家の人に渡す。



#### ◆学習のやくそく

- 毎日自分が決めた時刻に机に向かう。
- 1日の家庭学習の時間を決める。
- 机の上には学習用具だけをのせる。
- ものを食べながら勉強しない。
- テレビや音楽を消して勉強する。
- 次の日の時間割や学習準備をする。



#### ◆学習の進め方

- 1 学校からの宿題（ていねいな文字で書こう！）
- 2 自主学習（毎日コツコツ続けよう。継続は力なり！）
- 3 読書（家庭で読書をする習慣を身につけよう！）

### 国語

#### 1 音読

- 今学習しているところを、読む回数とめあて（何に気をつけて読むのか）を決めてから、声に出して読みましょう。
- 練習したら、家族に聞いてもらい音読カードなどに読んだしるしを付けましょう。

#### 2 漢字の練習・言葉の意味調べ

- 今までに習った漢字をノートに練習しましょう。じゆく語や短文で書くといいですね。
- 手本を見ながら「書き順」「とめ」「はね」「はらい」に注意して、ていねいに練習しましょう。
- 練習し終わったら、自分で小テストなどを考えて、覚えているかどうかチェックしましょう。
- 国語・漢字辞典を使って、意味や使い方の分からない言葉や漢字を調べおきましょう。
- 関係のある言葉や同じ部首を持つ漢字なども集めてみましょう。  
例 「暑い」⇔「寒い」「きへん」の漢字：林・村・材

#### 3 日記・作文

- その日の出来事や、考えたこと調べたことなどについて書きましょう。
- 題名をつけて、習った漢字を使って書きましょう。
- 書き出しを工夫しましょう。  
例 ・会話文から ・音から ・日時から ・したことから  
・ようすから ・まとめから ・考えたことから ・思ったことから

#### 4 読書

- いろいろな種類の本を読みましょう。（物語・伝記・自然科学など）

#### 5 視写

- 教科書の文や詩、お話などをノートや原こう用紙に写しましょう。
- 文や言葉をかたまりごとに見て、書き写しましょう。

### 算数

#### 1 授業で学習した内容の復習

- その日に学習したところを、ノートを利用して家でもう一度やり直してみよう。
- 教科書やドリルの問題をくり返しまちがえないで早くできるようにしましょう。
- まちがえたときは、「どうしてまちがえたのか」を考えてから直しましょう。まちがえた問題は、よくにた問題をくり返して、まちがえなくなるまでやり直しましょう。

#### 2 プリントやテスト問題

- プリントやテスト問題を使って、もう一度といてみましょう。
- まちがえた問題は、何度もくり返し練習しましょう。

### 理科・社会

#### 1 授業で学習した内容の復習

- 大事などころに線を引きながら、教科書や資料集を読み直しましょう。
- 大事な語句を中心に、教科書やワークなどの内容を絵や図、グラフなどを書きながら、ノートにまとめてみましょう。

### その他

- 上にかかれていない学習を自分で考えてするのもよいですね。
- 次の時間に学習するところを読んで、予習してみましょう。
- 分からない内容や興味のあることは、図鑑や事典・インターネットでも調べてみましょう。
- 分からなかった問題はそのままにせず、先生に質問しましょう。